



(として保存しよう)

すすめられる

経田漁港の拡張工事

経田漁港の修築工事がすすめられています。同港は、大型漁船が出入りできるように港内を広くし、また、水深も四・五メートルにするため、44年度から修築事業が着工されています。

47年度までに一億八千万円をかけて、岸壁や堤防の築造、用地造成、しゅんせつなどの仕事が行なわれ、ようやく港らしい姿を表わしてきました。

48年度からは第五次計画(事業費七億一千万円)がすすめられますが、この事業が完成しますと、泊地が二倍の広さになり、百五十ト級の漁船三十隻余りがけい留できる岸壁や、船揚場、荷さばき所、野積所、資材倉庫なども整備され、漁業基地として大きな役割りを果たすこととなります。

(写真しゅんせつ作業が行なわれている経田漁港)

人口のうごき (2月末)

世帯数	11,924世帯		
人口(男)	22,820人		
	(女) 24,836人		
	(計) 47,656人		
	(男)	(女)	(計)
出生	20人	34人	54人
死亡	10	15	25
転入	62	53	115
転出	42	49	91

福祉施策の推進や 産業基盤の整備など

48年度の 予算をみる

一般・特別会計で三十三億円

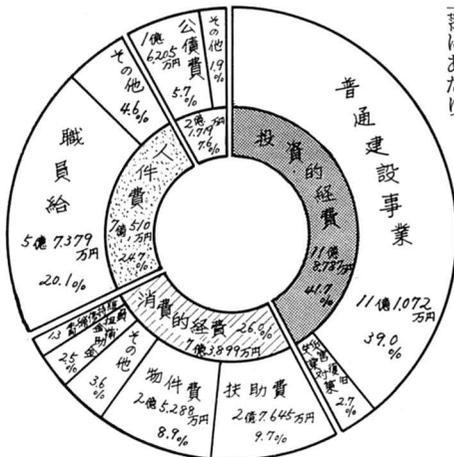
魚津市のことしのまちづくりの基本となる予算がきまりました。48年度は、一般会計・特別会計の予算総額が、三十三億八千七百四十二万円で、前年度より二二・八割ふえました。ことしは、社会福祉施策の推進、生活環境整備、産業基盤の整備などに重点が置かれています。つきに予算のあらましを紹介しましょう。

一般会計

どのような割合 で支出されるか

はじめに、48年度予算の支出額を性質別にわけてみますと、投資的経費が、前年より三億二千万円(前年比三七割増)多い十一億八千八百万円見込まれました。これは、全予算に対し四二割にあたります。

ついで消費的経費が前年より二四割増の七億三千九百万円で、このなかで扶助費が六〇割もふえたのがめだっています。そのあと人件費が前年より一三割増の七億五百万円、ついでその他の経費二億一千七百万円(前年比一七割増)となっています。



福祉センターを建設

ねたきり老人 介護手当支給
心身障害者に

—社会福祉施策—

▼：民生費は、前年より七五割も多い六億五千九百六十五万円が計上されました。

▼：社会福祉

費関係では、老人のいこいの場として、鉄筋コンクリート平屋建て一千九百平方メートルの福祉センターが六千三百万円で見込まれます。また、4月から七十歳以上の老人医療費の所得制限が撤廃されますが、この費用や老人健康診査費に九千九百四十万円、県下にさきがけて、ねたきり老人の介護手当を支給することになり、三百三十万円が計上されました。老人ホーム入所措置費や、家庭奉仕員派遣費に一千二百万円が見込まれました。

精薄児の通園施設も 精薄児の機能回復訓練をするための通園施設(鉄筋平屋建て延面積二百七十平方メートル)を新たに建設されることになり、その費用と通園バスや器具などに一千八百四十万円が計上されました。

▼：児童福祉関係では、保育所費九千六百万円、児童手当三千二百万円のほか、福祉センター横に鉄筋コンクリート三階建て、延面積一千二百七十平方メートル、三十世帯入居できる母子寮が、七千六百万円で建設されます。

▼：そのほか生活保護費では、生活、医療などの扶助費あわせて一億一千三百六十万円が計上されました。

道下小・経田小改築に 一億五千万円

教育施設の充実

▼：教育費は、前年より四二割多い四億七千六百五十七万円が見込まれました。

▼：二年目を迎えた経田小学校校舎の改築は、鉄筋コンクリート三階建て延面積一千四百四平方メートルを八千二百五十平方メートルで建設されます。また、焼失した道下小学校の改築は、鉄筋コンクリート三階建て延面積一千八百八十五平方メートルを七

五百万円を建設するため、一千五百万円計上されました。寄付金については、ことから四分の一に軽減されました。



予算編成の基本方針
 48年度予算の提案理由説明にあたり、清河市長から次のような要旨が述べられました。

住みよく活力あふれる魚津市を計画的に実現するために、①市民生活優先の住民福祉の充実
 ②創造性ゆたかな都市建設、③県東部における中核都市建設、を柱に福祉都市の建設に全力を傾け、市民本位の市政を積極的になすめなければなりません。

具体的には、総合計画の根幹となる事業を一つでも多く実現するように、都市基盤と生活環境の整備、社会福祉の充実をはじめ、文教施設の整備、農林漁業と中小企業の近代化、公害防止および環境保全を重点的に行ない、健康な生活環境と、明るく住みよい、ゆたかな町の建設につとめたいのであります。

48年度予算額

一般会計 28億4,915万円

歳入		
市税	8億	7,177万円
国庫支出金	6億	5,079万円
地方交付税	5億	7,000万円
県支出金	2億	0,870万円
市債	1億	8,160万円
分担金および負担金		9,590万円
使用料および手数料		6,564万円
諸収入		5,929万円
財産収入		3,728万円
繰越金		3,600万円
自動車取得税交付金		3,000万円
寄付金		1,758万円
地方譲与税		1,700万円
交通安全対策特別交付金		400万円
防災施設利用税交付金		360万円
歳出		
民生費	6億	5,965万円
教育費	4億	7,657万円
土木費	4億	4,511万円
農林水産業費	3億	6,276万円
総務費	3億	5,801万円
債費	1億	6,250万円
衛生費	1億	1,480万円
消防費		8,077万円
労働費		5,499万円
商工費		4,885万円
議会費		4,292万円
災害復旧費		2,216万円
予備費		2,000万円
諸支出金		6万円

特別会計 5億3,827万円

国民健康保険事業	4億	0,498万円
農業共済事業	1億	1,687万円
農作物共済勘定		7,794万円
業務勘定		3,970万円
家畜共済勘定		923万円
下水道事業		899万円
簡易水道事業		743万円

水道事業会計

収益的収入	6,787万円
〃 支出	6,660万円
資本的収入	2,000万円
〃 支出	3,512万円

▼：小学校の給食施設の大半は老朽化していることや、将来の中学生徒の給食を考慮し、給食予定六千五百食として、鉄筋コンクリート平屋建て六百平方メートルの給食センターが建設されることになりました。ことは、本体と内部ちゅう房工事が五千八百万円をかけて着工されます。

▼：父兄負担など問題のある需用費については、前年より四割多い額が見込まれました。

▼：社会教育においては、教養の向上をはかるため、市民大学講座が取り入れられたほか、青年教室、婦人学級、若妻学級、少年教室、家庭教育学級などの開催費、新たに青年バスも計画され、公民館費が二千七百二十万円計上されました。また、上中島公民館（三百六十六平方メートル）の改築工事が一千九百八十万円をかけてすすめられることになりました。

▲：土木費は、前年より一割多い四億四千五百一十一万円が計上されました。

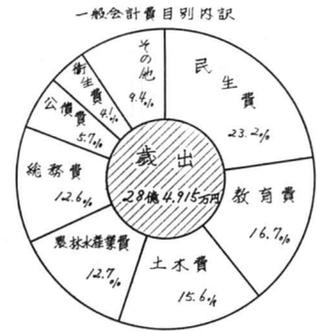
▼：第四年度を迎える加積地区の都市改造事業は、一億八千万円をかけて、十二の街路や水路の築造、建物の移転、墓碑移転、宅地造成などがすすめられます。

ついで馬出町・友道線（電鉄魚津駅〜八号線間）の道路改良に四千五百万円、魚津駅・電鉄魚津線（高架橋沿い海側）道路改良に二千五百万円のほか、市道の改良と舗装に八千五百万円、市道補修六百五十万円などが見込まれました。

なお、今年度から舗装する場合の地元負担金は一割（前年度まで二割）に引き下げられました。

都市改造事業に一億八千万円計上

産業基盤の整備



▼：山村振興道路（金山谷・北山線）の延長一千二百メートルの改良に二千四百万円、新たに北鬼江・青島線の海岸道を設置するため、この延長七十七メートルの改良に六百

▼：上野方地区の農業構造改善事業は、二年目を迎えますが、これはトラクター、コンバインなどの購入、ライスセンターや乾燥施設の設置ほかに四千四百六十万円が計上されました。

▼：農業を振興させるため、花き（かのこゆり）集団産地育成に一千三百二十万円や、園芸集団産地育成、山村農業近代化事業に必要な補助金千四百二十万円が見込まれました。

▼：農林水産業費は、前年より三割多い三億六千二百七十六万円が計上されました。



産業の振興

万円が計上されました。これが開通しますと、県道生地線のバイパスとして、また一部サイクリングロードとして利用されることが期待されています。

まれました。

▼：農業施設整備では、坪野地内の農道延長七百六十六メートルの整備に一千二百万円、坪野老朽ため池など整備に六百七十万円、土地改良事業では、一千二百四十万円をかけて十六か所の水路や農道が整備されます。

▼：林道関係では、別又・僧が岳線四百七十メートル、坪野・古鹿線三百六十五メートルの改良に二百五十万円、黒沢一号线ほか三線の改良に四百六十万円、委託造林に三千五百八十万円などが計上されました。

▼：商工費は前年より三〇％多い四千八百八十五万円が計上されました。

▼：中小零細企業向けの小口事業資金の貸付予託金が一千五百万円に増額されたことや、商工会議所補助金五百万円、観光費に二百万円など見込まれました。

▼：ことしの経田漁港の修築事業は、一億円をかけて港内のしゅんせつ、岸壁、船揚場の造成などがすすめられることになっていきます。

▼：水産振興については、漁船にSOS発信装置や中短波無線機の設置などするための補助、養殖事業、内水面漁業、浅海増殖事業育成などにあわせて八百万円が計上されました。

清掃区域を拡大

生活環境の整備

▼：衛生費は、前年より九割多い一億一千四百八十万円が見込まれました。

▼：新年度から清掃区域が拡大され、市内の九九割のゴミを収集する費用や、不燃物収集などにあわせて一千三百六十万円、し尿収集委託料など二千七百六十万円が計上されました。

▼：市民の健康を守るための、予防接種費や、結核予防費に一千九十万円、国民健康保険会計繰出



また、市営駐車場借上料や運営費百七十万円、防犯灯設置や電気料などに百八十万円が見込まれました。

より、消防施設や器具の充実がはかられます。

▼：公債費では、前年より八割多い一億六千二百五十万円が計上され、長期償還元金九千万円や利子七千二百万円が償還されることになっていきます。

▼：総務費は、前年より五割少

その他

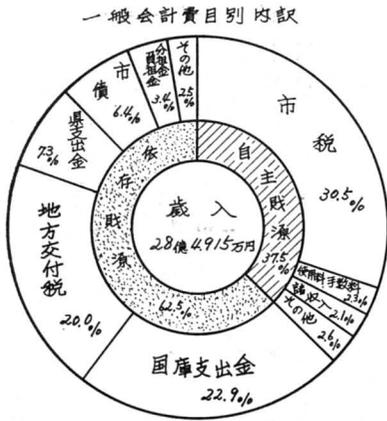
消防力の強化など

▼：消防費は前年より一九割多い八千七百七十万円計上されました。おもなものは、消防職員の給与や団員報酬、運営費のほか、第八分団器具置場改築三百八十万円、消防ポンプ二

措置負担金七千七百万円、母子寮建設負担金二千六百万円、生活保護措置負担金九千九百万円、経田小・道下小建設費負担金三千三百万円、田漁港修築補助五千万円、都市改造補助一億二千万円、街路事業補助四千二百万円などがあります。

財源にはどんな

ものがあるか



市税

自主財源で大きいのは、市税で前年より一六割多い八億七千七百七十七万円見込まれました。歳入予算に占める割合は三〇・五割となっており、内訳次のとおり。

交付税

地方交付税は、前年より一四割多い五億七千万円が見込まれました。そのほか交付金としては、自動車取得税交付金三千万円、自動車重量課税一千万七百万円、ことしからゴルフ場がオープンしますの

市債

前年より五〇割多い一億八千六百万円が見込まれました。

固定資産税 三億八、六五〇万円
市民税 三億五、四九三万円
たばこ消費税 七、七六四万円
電気ガス税 三、九一九万円
軽自動車税 一、〇七二万円
入湯税 二六〇万円

国庫支出金は、六億五千七十九万円(前年比四〇割増)が見込まれました。

おもなものとして、老人医療費負担金六千万円、保育所、母子寮

修築費九百二十万円などです。

特別会計

国民健康保険事業

予算の総額は、四億四千九百八十八万円、前年度より一〇割ふえています。



歳出では、前年度実績を主体に医療給付費が算定されて三億六千三百二十万円計上されましたが、最近における医療費の増加や老人医療費の無料化などにより、医療給付費の増加が見込まれています。

歳入については、保険税一億八千六百万円、国庫支出金二億一千六十万円、一般会計からの繰入金七百二十万円などがあてられました。

下水道事業

歳入歳出額はそれぞれ八百九十九万円、前年より五百三十四万円多くなっています。

これは、下水道の基本計画を策定するため、五百万円の調査委託料が計上され、下水道事業実現のため努力することになりました。そのほか現有施設の維持管理、公債費が見込まれ、この財源として、一般会計からの繰入金七百三十万円と、使用料が充当されています。

簡易水道事業

歳入歳出予算の総額は七百四十三万円です。

市内十二カ所の簡易水道事業の維持管理費五百十万円と、市債の元利償還金二百三十万円が計上され、財源としては、使用料および工事費収入があてられています。

農業共済事業

農作物共済勘定

予算総額は六千七百九十四万円で、歳出としては、共済金一千三百八十万円、無事戻金二百九十九万円、業務勘定繰出金六百五十万円が見込まれ、歳入としては、共済掛金、保険金、交付金および繰越金があてられることになっています。

業務勘定

予算額は三千九百七十万円とし共済事業一般管理費と損害防止費

水道事業会計

収益的収支では、給水収益、受託工事収益などに六千七百八十七万円が予定されています。



また、支出では、資産の減価償却費一千二百万円や総係費二千六百五十万円、企業債利子一千万円などあわせて六千六百六十万円が予定され、差引き百二十七万円の利益金が見込まれています。

また、資本的収支では、収入に企業債二千万円が予定され、支

がおもなものです。

水稲の損害防止事業については、実質的に前年度比一〇割の事業増が見込まれております。この財源としては、賦課金、県支出金、分担金、繰入金などがあてられています。

家畜共済勘定

予算額は、九百二十三万円で、損害の未然防止策を講ずるとともに、罹災に対する補てんにつとめることになっています。

歳入には掛金や保険金、歳出には負担金や保険料があてられています。



出には、配水管延長五千二十五メートルの費用など二千二百万円、企業債償還一千百万円や設備改良費百二十万円ほか、あわせて三百五十二万円が見込まれました。収入が不足する一千五百二十二万円は48年度の利益金と、内部留保資金および建設改良積立金で補てんすることになっています。

4月の納税

固定資産税 第一期分

軽自動車税

納期限は4月30日です

「ふみかぜ号」

巡回はじめ

ことしも移動図書館「ふみかぜ号」が巡回します。同車は五百冊の本を積みこんで四十カ所の駐車をまわり、本をお貸ししたり、読書の相談におこたえしてあります。移動図書館の本は、小説や趣味、実用、育児、しつけ、児童むきのもが多く、手続も簡単です。どしどしご利用ください。

巡回日程

- 4月9日 ①前東城吉田宅 ②奥東城蔵寺宅 ③東山森宅 ④横枕蔵菌室 10日 ①雄峰団地 ②大海寺新伊東宅 ③上野方連絡所 ④しむら湯 13日 ①北山鉱泉 ②坪野島沢宅 ③宮津地区野菜集荷場 16日

- 農協松倉支所 ②金山谷光開寺 ③松倉連絡所 17日 ①有山バス停 ②上中島連絡所 ③住吉松井宅 20日 ①青島黒田宅 ②青島社宅広場 ③鉄工団地 23日 ①経田旭町 ②落合住宅広場 ③平伝寺沢田宅 24日 ①三ヶ住宅 ②住吉四区住宅 ③白倉小学校

- 5月1日 ①黒沢バス停 ②長引野谷口宅 ③西布施連絡所 ④東尾崎花岡宅 ④農協天神支所 4日 ①晴海ヶ丘住宅 ②加積郵便局 ③吉島市営住宅 ④吉島新町 7日 ①片貝第二発電所 ②平沢岩崎宅 ③山女山沢宅 ④片貝連絡所

- 駐車時間は ①午前10時～11時 ②午前11時～12時 ③午後1時～2時 ④午後2時～3時

学校などの建設に使われた簡保資金

われ、ゆたかなくらしづくりに役立っています。

47年度中に魚津市が簡保資金を借りて行った事業に、都市計画事業六千六百四十万円、経田漁港修築事業一千八百四十万円、吉島小学校体育館建設に八百三十万円、経田小学校改築に一千四百二十万円があります。

また、国民年金特別融資として西布施保育園建設に七百三十万円があります。



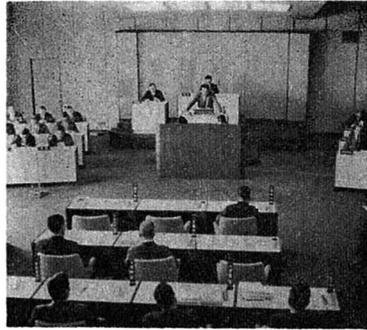
写真 一 改築中の経田小学校舎

郵便局の簡易保険や国民年金の掛金などの資金は、地方公共団体に貸出され、学校などの建設に使

老人医療費の所得制限撤廃など 四十一議案を可決

3月定例会市議会

48年度の予算などを審議する3月定例会市議会は、10日から22日まで13日間にわたってひらかれ、35議案が審議可決されました。



四十一議案を可決

寺田与次郎 委員▽浜多弘之、花岡嘉文、宮島竹二、吉井正男、野崎栄吉、中尾政一

おもな議案

●老人医療費助成に関する条例の改正

ことしの1月から国の制度として七十歳以上の老人に医療費が全額助成されることになりましたがこの制度に所得制限があります。このため市においては、この制限を撤廃すると、六十五歳～十九歳までのねたきり老人についても所得制限を撤廃し、医療費の全額を4月1日から公費で負担することになりました。

どおり可決されました。

このほか、継続審議になっていた46年度一般会計および特別会計決算認定の五議案は、後藤決算特別委員長から審査報告があり、これを認定、さらに請願書二件、陳情書三十五件が採択されました。

まず10日は、清河市長から予算編成の方針と、三十二議案について提出理由が述べられました。14日と15日には、代表質問や一般質問があり、議案審議は各常任委員会へ付託されました。このあと、北陸高速道や新川スーパー農道などの建設に対処するため、議会に「交通対策特別委員会」を設けることになり委員が選任されました。

22日再開された市議会では、各常任委員長から議案審査報告があり、討論、採決の結果、48年度一般会計予算、老人医療費助成に関する条例の改正、特別職、市議会議員の報酬および費用弁償に関する条例改正、市長など給与に関する条例改正など三十二議案が原案

と朝鮮民主主義人民共和国との友好親善に関する決議」が採択されました。

△交通対策特別委員会委員▽委員長 若島正敬 副委員長 〓

上げられました。

●市道路線の認定

七路線延長千三百二十二メートルが市道に認定されました。

この道路沿線は宅地化がすすみ市民の重要な生活圏道路となり、また、地元の要望があったので市道として今後管理を行なうことになりました。

認定路線は、▽弥源寺～佐伯線二百十メートル、▽大光寺三線線二百二十メートル、▽大光寺四線線二百十メートル、▽北鬼江企業線二百五十四メートル、▽平伝寺二線線二百三十三メートル、▽蛇田一線線二百三十三メートル。

●職員定数条例の改正

現在の職員定数四百七十三名を四百八十三名に改正するもので、これは、4月から開設される西布施保育園の保育や、下水道事業調査に要する職員、幼稚園の学級増による教員、消防力の強化に要する職員などがふえることになり、いっぽう西部じんかい焼却場の開設でいままでの焼却場が廃止されるので、職員の減員がなされました。

●47年度一般会計補正予算

歳入歳出額それぞれ二千八百八十三万円追加され、予算総額は二十七億七千八百万円となりました。

車(三・五トン)一台の補充と不燃物投棄所排水路工事に三百四十万円、魚津漁協共同給油施設、労働福祉会館および新宿アーケード設置補助費三百九十四万円、県道舗装負担金二百八十六万円、市道用地買収と市道舗装工事費七百万円、吉島小学校校舎一部教室の内装と環境整備に六百八十万円、小中学校、保育園、公民館の石油貯蔵庫および火災報知機を完備するため四百五十万円ほか計上されました。

この財源としては、地方交付税一千三十三万円、国庫支出金五百七十万円などが見込まれました。

●47年度国民健康保険事業補正予算

歳入歳出額がそれぞれ五千三百一十万円追加されて、予算総額は四億六千六百三十四万円となりました。

歳出には、老人医療費の無料化や医療費の高騰などにより、保険給付費の増加が見込まれますのでこれに五千三百十六万円が計上されました。

この財源としては、国庫支出金二千九百七十三万円、諸収入一千七百六十九万円、保険税五百五十八万円ほかが見込まれました。

●青年学級の開設

48年度は、松倉および道下青年学級が開設され、青少年の教養を高めることになりました。

6日は住民総監視の日

春の交通安全運動はじまる

4月6日(金)から15日(日)までの十日間、全国いっせいに「春の交通安全運動」が実施されます。

また、既設のスクール・ゾーン

春の交通安全運動は、①スクール・ゾーンの設定促進と定着化

②母親と子どもに対する交通安全教育の充実

③運転者などに対する交通安全指導の徹底、に重点がおかれることになっていきます。

スクール・ゾーンには、新たに本江小学校、明星幼稚園、魚津愛育園周辺

②住吉小学校、住吉



春の交通安全運動にあわせて、本江小学校と住吉小学校周辺は、新たにスクール・ゾーンが設定されます。

スクール・ゾーンは、小学校や幼稚園、保育園を中心に交通事故が多発しやすい区域(小学校を中心に半径五百メートルの区域)に設定し交通安全の確保をはかり、子どもたちを、事故から守るのが目的です。規制の内容は次のとおり。

▲本江小学校(明星幼稚園、魚津愛育園)周辺のスクール・ゾーン

■速度制限(三十歳) 午前7時～午後10時

この期間中、とくに6日と10日は特別デーとして、市民のみならずの運動参加が計画されていますのでご協力願います。

4月6日(金) 交通安全住民総監視の日

地域住民が、その地域内の交差点、通学路などへ出て、街頭監視活動を行なう。

4月10日(火) 道路環境総点検の日

市、関係機関団体および住民が一体となり、その地域内の道路パトロールを行ない、道路の不法占用物の排除、路面修理など、道路環境の整備点検活動を行なう。

①市道本江大光寺線(本江小坂交差点～大光寺北酸前)

②市道電鉄魚津大光寺線(友道五十嵐薬局前～角川三差路)

③県道大谷荒町線(電鉄魚津駅前～国道友道交差点)

④市道魚津駅新金屋線(ステー

■駐車禁止 終日

①市道電鉄魚津大光寺線(友道五十嵐薬局前～角川三差路)

②市道西中沖田線(西部中前～並木町水口徳義方前)

▲住吉小学校(住吉保育園)周辺のスクール・ゾーン

本江小・住吉小周辺にスクールゾーン設ける

⑤市道西中沖田線(西部中前～並木町水口徳義方前)

⑥県道古鹿熊田方町線(国道大光寺交差点～八代町バス停)

⑦市道友道一号線西中裏通り(友道田村商店～スターレーン)

■速度制限(三十歳) 午前7時～午後10時

■速度制限(三十歳) 午前7時～午後10時

①市道住吉三号線(住吉小前通り三百メートル)

②市道住吉五号線(住吉松本たばこ店角～荒江分工場前)

■速度制限(四十歳) 午前7時

駐車時間は30分以内に
国鉄魚津駅前広場
駐車場



国鉄魚津駅前広場には、二十台余り収容できる自家用車駐車場がありますが、通勤や通学、旅行などの際の駐車に使われ、利用者はたいへん迷惑しています。このため、2月中旬に市職員が出て車をチェックしました。みなさんのお互いの駐車場ですので、駐車時間はできるだけ三十分以内で利用されるようお願いいたします。(写真は駅前駐車場)

春の防犯運動

4月10日から

長い冬からの開放で、これから野や山への行楽、レジャーと、家をあける機会が多くなります。春には、そうした心のすきをねらった「あき単」の被害や、不良や酔っぱらいによる迷惑行為が多くなります。また、少年にとって、入学や就職と、環境の変化から心理的な動揺をきたし、家出や非行に走る少年がふえてきます。

このような犯罪や事故を未然に防止しようと、4月10日から5月10日まで「春の防犯運動」が実施されます。運動の重点事項は、

①あき単など侵入盗犯および車両盗犯の防止。

②市民生活保護活動の推進

③職域防犯組合の指導育成と結成の促進。

④子どもの水死および火遊び事故の防止。となっています。

老人医療費

所得制限なくなる

65歳以上のねたきり老人
と70歳以上の人を対象

市では、七十歳〜七十四歳の老人と、六十歳〜六十九歳までの身障者、ねたきり老人などに1月から所得制限なく、医療費の助成を実施しました。

このたびは老人医療費の助成に関する条例の一部が改正されて、これらの人に対しては、4月1日から、これまで制限されていた人は、社会福祉事務所での助成の手続きをしてください。

国民年金制度は、政府の行なう年金制度の一つで、としをとったけがをしたり、一家の働き手が死亡したりしたときに、老齢年金、障害年金、母子年金などを支給して、生活を保障しようとする制度です。

国民年金に加入し

将来の生活にそなえましょう

入している人、その配偶者、雇部の大学生を除いた二十歳から五十九歳までの人たちは、必ずこの国民年金に加入しなければなりません。

ところが、若い人たちのなかには、年金が実際にもらえるのは遠い将来のことだからといって、加入の届け出を渋る傾向があります。

害年金を受けることによって生活を守ることが出来ます。二十歳になった人、厚生年金などを脱退した人などで、まだ国民年金に加入していない人は、今すぐ市役所市民課または年金委員さんのところで加入手続きをしてください。

雇

用促進事業団では、上村木地内(商工会議所横)に魚津労働者会館を工費やく三千万円で建設していましたが、4月上旬からオープンします。同会館は、鉄筋三階建て、延面積五百二十平方メートル、和室、研修室、体育ホールなどがあります。開館時間は平日が午後1時〜9時、日曜、祝祭日が午前9時〜午後9時、月曜日が休館日です。利用申込みは商工会議所へどうぞ。(写真左)



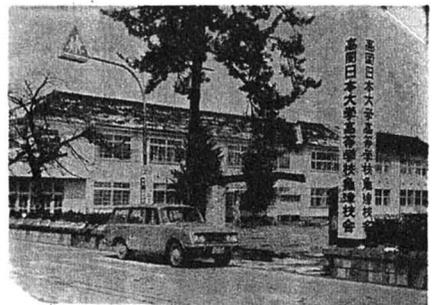
新

宿商店街のアーケードが3月上旬にできあがりました。これは都市計画事業で道路が整備されたのを機会に、同商店街がやく三千万円をかけ、電鉄魚津駅前から田方町交差点まで、延長やく280mの両側歩道(幅員2m)上につくったものです。高さ4.3m、重量鉄骨組みのりっぱなアーケードです。



天

神山周辺の観光開発にあわせ、造成されている魚津観光開発のゴルフ場は、4月末からオープン(九ホール)します。やく百万平方メートル(十八ホール・七千百ヤード)の眺めのよい台地につくられたゴルフ場は、北陸でもめずらしい山岳チャンピオンコースとして愛好者から期待が寄せられています。また、近くには今秋オープン予定の民俗資料館、天神山、金太郎温泉などもあり、市民のいこいの場としても利用が期待されています。(写真左)



高

岡日大高校魚津校舎は、旧加積小学校校舎跡に設置されることになり、改修工事がすすめられています。この学校の1学年の定員は90名の予定で、9日に入学式が行なわれることになっています。(写真上)

ごみ収集

4月から 区域が拡大される

西部じんかい焼却場の完成したことによって、4月から収集車もふやされ、区域を拡大してごみを集めることになりました。

取集日が祝祭日にあつたときでも、その日に集めます。いままでのように翌日出さないようにしてください。

拡大される区域は、やく二千九百世帯で、これによって市内の九割以上の世帯のごみが、週二回集められることになりました。

祝祭日も集めます

とくに、ごみ収集日が祝祭日にあつたとき、従来は翌日になっていましたが、4月から祝祭日でも集めることになりました。またつぎのようなことにご協力願います。

取集日には、午前8時まで集積場所へポリエチレンの袋に入れてお出しください。ごみは取集日以外に出さないでください。

新たにごみ集めされる区域の取集日

- 月・木曜日
片貝地区
八号線より山手の下中島(宮津除く)地区、下野方地区、経田地区
火・金曜日
上野方地区
八号線より山手の下中島(宮津除く)地区、下野方地区、経田地区
水・土曜日
松倉地区
上中島地区
天神地区
西布施地区
下中島宮津区
八号線から海側で収集されていないかった仏田区岡仏区、仏又区、青島区、持光寺区、江口区、三ヶ区など

犬の登録と注射

犬の登録と狂犬病予防注射がはじまります。生後91日以上の犬は、ぜひ登録と予防注射をすませてください。登録手数料は300円、注射料250円、注射済票交付手数料60円です。印鑑をお持ちください。

実施場所と日時は次のとおり

- 西布施連絡所=4月11日午前9時~9時30分
天神公民館=11日午前10~10時30分
片貝連絡所=11日午前11時~11時30分
加積公民館=11日午後1時~2時
江口江幡三次宅=11日午後2時30分~3時
上中島連絡所=12日午前9時~10時
魚津農協松倉支所=12日午前10時30分~11時
北山鉾泉前=12日午前11時30分~12時
経田福祉会館=12日午後1時30分~3時30分
日カ青島社宅=13日午前9時~10時
村木小学校=13日午前10時30分~12時
大町小学校庭、工業試験場=13日午後1時30分~3時
魚津農協上野方支所=14日午前9時~10時
住吉小学校=14日午前10時30分~11時30分
魚津保健所=14日午後1時~2時30分
市役所=15日午前9時~12時

火の元にご注意

春は火災のおきやすい季節です。4月7日まで「春の火災予防運動」が実施されています。各ご家庭では、①たばこの投げ捨てと寝たばこの防止、②外出やお休み前の火の元点検、③老人や子どもの就寝場所の安全点検などにご協力ください。

4月から月2回に

不燃物収集

陶器類や金物類などの不燃物は、4月から月2回集めることになりました。区ごとの取集日は、3月号広報でご案内しましたが、大体月の前半が金物類、月の後半が陶器類となっています。

次のようなことにご協力願います。

不燃物は、金物類と陶器類の取集日を間違わないようにして、午前8時まで集積場所へお出しください。

取集日以外には出さないでください。

不燃物とごみの取集日が同じ日になったときは、集積場所へ区分整理してお出しください。

不燃物取集日が、祝祭日にあつたときは、翌日に収集しますのでご注意ください。

寄付

- 一万円 金浦町大島トシエ
一万円 金浦町石田稔
二千元 本江平内清
一万円 吉島伊東忠良
二千元 本江三谷昭
二千元 本町一丁目池田進
一万円 石垣石崎甚栄(以上香典返しの一部を)
一千元 住吉野住勝栄
二千元 鴨川町青木節三
二千元 八代町友田道治
五百円 上市町稲葉榮伸

野崎さん 出地区の野崎幸を表彰 次郎(68歳)さんは、三十六年三カ月の長い間、広報連絡員として奉仕されましたので、3月22日市長から表彰されました。

毎月10日は防犯の日です

犯罪のないまちづくりにご協力ください。

予防注射と検診

種痘

第一期種痘を行なっています。該当者は、昭和46年5月1日から同47年3月31日までに生まれた人です。

校下接種日 検診日 場所

- 4月 4月
道下 10日 17日 公民館
片貝 10日 17日 小学校
上中島 11日 18日 小学校
住吉 11日 18日 公民館
受付時間は午後1時~2時

母親学級 4月20日(金) 午後1時から3時まで、魚津保健所で母親学級がひらかれます。

休日曜・祭日の当番医

- 4月8日(土) 上口二丁目寺崎医院 (夜) 中央通り二丁目榊崎医院
15日(土) 本江浦田病院 (夜) 本町一丁目船崎医院
22日(土) 火の宮町沢口内科医院 (夜) 吉島堀井医院
29日(土) 本江沢口外科医院
(夜) 新角川一丁目宮本医院
30日(土) 大光寺魚津緑ヶ丘病院 (夜) 本江宮元医院
5月3日(土) 緑町早川産科病院 (夜) 新金屋一丁目森本医院



国保の保険証が更新

国民健康保険の保険証は、4月1日から変わります。新しい保険証は、区長さんを通じて、現在使用中のものとの引換えにお渡ししております。新しい保険証をもらわれたときは、記載事項を確認していただき、ご不審な点があれば、市役所市民課へご連絡願います。

保母代替要員の登録

市役所では新年度から保母の代替要員の登録制を実施することになりました。これは、あらかじめ保母資格を有する人を登録しておき、保母に産休または病休のあった場合、登録されている人のうちから、日給制で仕事をしてもらおうものです。

- 登録を希望される人は、4月20日(金)まで市役所秘書人事課または社会福祉事務所へ申込書を提出してください。
- 登録できる人 市内在住者で、保母資格を有する人。
- 雇用方法 登録されている人のうちから必要の都度、雇用することになります。
- 賃金 日給制で一日あたり一千四百円程度。

くわしいことは秘書人事課、社会福祉事務所へお問合わせください。

中小企業設備近代化資金

県では、中小企業の近代化をはかるため、中小企業者を対象に、機械設備の設置に必要な資金を貸付けています。融資希望者は、4月16日(月)まで市役所商工水産課へお申込みください。



- 貸付金額 査定した額の四七割(十万元以上五百万円以下)
- 利息 無利子
- 償還期間 および償還方法 五年で一年据置、四年の年賦均等償還
- 担保 貸付対象設備を譲渡担保
- 保証人 二人以上(法人は代表者を含め三人以上)

中小企業機械貸与の申込み

県中小企業機械貸与協会では、設備を近代化し、経営の合理化をはかる人に対して機械貸与制度を行なっています。希望者は、4月28日(土)まで市役所商工水産課へお申込みください。

ダイヤル電話教室のご利用

魚津電報電話局では、事業所の新入社員を対象に、正しい電話マナーを身につけてもらうため、無料で「ダイヤル電話教室」の開催にしておりますのでご利用ください。内容は、①マナーについての話(三十分) ②映画(三十分) ③実地訓練(三十分)です。くわしいことは、電話22局一〇〇〇番(無料)へお問合わせください。

4月の市民と市長が語る会

4月の市民と市長が語る会は次の日程で行なわれます。みなさんのご意見、ご要望をお寄せください。

- 魚津市生活改善センター 4月9日(月)、対象区は金山谷、室田、観音堂区
 - 片貝公民館 11日(水)、対象区は、島尻一・三区
 - 長教寺 27日(金)、対象区は、田方一・二、東小路、川原区
- 時間は各会場とも午後7時30分からです。

教育相談室 市教委では子どものご利用をもつための心配ごとや悩みを解決するため、教育

相談室を毎週木曜日、午前9時30分から午後5時まで図書館でひらいていきますのでご利用ください。

市民交通傷害保険 2月末に市役所から各家庭へ配布された市民交通傷害保険のパンフレットで、次の部分に印刷誤りがありましたので訂正しておわびします。

表面、市民交通傷害保険の内容欄で、①加入者の資格中、「当市に住んでいる方および当市内へ通勤通学している方なら……」となりますが、「当市に住んでいる方なら」でも加入できます。誤りですので訂正願います。

交通事故相談

毎月第一、第三水曜日 魚津県民相談室に開設 交通事故相談は、いままで市役所と、魚津県民相談室の二カ所で行なわれてきました。しかし、4月からはあらたに滑川市が相談区域に入ったことなどもあり、毎月第一、第三水曜日に、魚津県民相談室(県総合庁舎内)でひらかれることになりました。 4・5月の相談日は、4月4日、同18日、5月2日、同16日で、時間は午前10時から午後3時までです。



水族館、埋没林館開館 水族館と埋没林館は、4月1日から11月30日まで開館します。水族館では、二百種類三千匹の豊富な水産動物をとりそろえるいっぽう、淡水魚類のほか、富山湾の漁法解説、ホタルイカの生態写真、光真珠KKから贈られた養殖真珠の小型いかだによる飼育状態